

議会運営委員会記録

○開催日時

平成28年5月16日 午前9時59分～午前10時52分

○開催場所

第2委員会室

○出席委員（8人）

委員長	大田黒 博	委員	中島 由美子
副委員長	今塩屋 裕一	委員	徳永 武次
委員	佃 昌樹	委員	谷津 由尚
委員	川添 公貴	委員	森満 晃

○議長（地方自治法第105条による出席）

議長 上野 一誠

○委員外議員（会議規則第118条による出席）

副議長 新原 春二

○その他の議員

議員 小田原 勇次郎

○説明のための出席者

総務部長	田代 健一	市民福祉部長	春田 修一
総務課長	平原 一洋		
文書法制室長	堀ノ内 孝	教育部長	中川 清
財政課長	今井 功司		
危機管理監	中村 真	議会事務局長	田上 正洋
		議事調査課長	道場 益男

○事務局職員

事務局長	田上 正洋	主幹兼管理調査グループ長	久保 淳一
議事調査課長	道場 益男	管理調査グループ員	榎並 淳司
課長代理	瀬戸口 健一	議事グループ員	柳 裕子
主幹兼議事グループ長	久米 道秋		

○審査事件等

- 1 次期定例会の会期及び会期日程（案）について
 - 2 会派異動に伴う議会運営委員会委員等の選任手続きについて
-

△開 会

○委員長（大田黒 博）これより、議会運営委員会を開会します。

本日の委員会は、お手元に配付しております審査日程により審査を進めたいと思いますが、御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博）御異議ありませんので、お手元に配付しております審査日程により審査を進めます。

まず、議長から御挨拶をお願いします。

○議長（上野一誠）皆さん、おはようございます。大変御苦労さまでございます。もう早いもので6月議会ということで、1カ月前議運ということで、議題につきましては進行表のとおりでございます。どうぞ、よろしく御協議お願い申し上げて挨拶いたします。

△次期定例会の会期及び会期日程（案）について

○委員長（大田黒 博）それではまず、次期定例会の会期及び会期日程（案）についてを議題といたします。

概要説明を事務局長に求めます。

○事務局長（田上正洋）おはようございます。資料1、平成28年第2回市議会定例会会期及び会期日程（案）をごらんください。

次期定例会の会期は、6月15日から7月8日までの24日間としてはいかがかと考えます。

会期日程は、6月15日の本会議で付託事件等審査結果報告、議案説明及び一部議案審議を行い、翌16日の午後3時を質問通告締め切りとし、6月24日及び27日の本会議では総括質疑並びに一般質問を行い、28日の本会議では総括質疑並びに一般質問、その後、議案説明及び議案等付託、30日に市民福祉委員会と総務文教委員会を、7月1日に建設水道委員会と企画経済委員会を開催願ひ、4日は委員会予備日とし、7月8日の本会議において付託事件等審査結果報告及び一部議案審議を予定してはいかがでしょうかと考えます。

なお、今後の議運の開催予定ですが、中日の議運を6月27日の本会議終了後に、最終日の議運を7月8日の午前9時からそれぞれ計画しているところでございます。

最後に、各会派ごとの質問者数について後ほど

照会させていただきますので、会派内で御協議の上、回答くださるようお願いいたします。

以上です。

○委員長（大田黒 博）ただいま説明がありましたが、質疑、意見はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博）質疑、意見はないと認めます。

それでは、次期定例会の会期及び会期日程（案）については、説明のとおりとすることで御了承願ひます。

以上で、次期定例会の会期及び会期日程（案）についての審査を終了します。

ここで協議会に切りかえます。

~~~~~

午前10時 2分休憩

~~~~~

午前10時21分開議

~~~~~

○委員長（大田黒 博）ここで本会議に戻します。

△会派異動に伴う議会運営委員会委員等の選任手続きについて

○委員長（大田黒 博）次に、会派異動に伴う議会運営委員会委員等の選任手続きについてを議題といたします。

まず、事務局に説明を求めます。

○議事調査課長（道場益男）それでは、資料2-1から4種類ほど資料を準備してございますので、よろしく願ひします。

まず、資料2-1でございますが、会派異動に伴う議会運営委員会委員等の選任手続きについてでございますけれども、これにつきましては、本年3月31日と4月1日に会派の異動がございまして、資料2-2のとおりでございますけれども、薩摩爽風会が解散し、薩摩自民の会が所属議員の変更という届け出があったところでございまして、これまで薩摩爽風会に所属していらっしゃった福田議員が薩摩自民の会に入会され、また小田原議員におかれましては、会派に所属しない議員ということとなっております。

これに伴いまして、関係する委員会の委員の辞任届が提出されておりました、資料2-3のとおり、議会運営委員会においては小田原委員が、ま

た議会だより編集委員会におきましては福田委員が、辞任届をそれぞれ提出されたところでございます。

なお、特別委員会の委員に関しましては、申し合わせによりまして、特別委員会の委員の任期途中においては、所属会派に変更があっても委員の交代は行わないということで定められておりますので、今回の会派異動により委員の変更は生じないところでございます。

それで、今回、議会運営委員会の委員につきましては、2番にありますとおり、選出数の再計算を行うことが出てまいります。申し合わせによりまして、定例会ごとに招集日以前に再計算するという規定しておりますけれども、次回の委員会、9日前議運になります。9日前議運におきましては、新委員を選考して定例会初日の本会議において委員選任を行う必要がございますので、今回、再計算結果をお示したところでございます。

再計算結果につきましては、資料2-4のとおりでございます。再計算した結果、議員数割におきまして、9番目の順位におきまして、新創会とむつみ会の値が3.00ということで同数となっております。同数の場合、申し合わせに基づきまして、抽選で配分を決定するという事になってまいります。したがって、本日、委員会におきまして委員の配分を決定いただきまして、決定されました会派のほうからは次回の議運までに委員の推選をお願いしたいというふうにと考えてところでございます。

新創会、むつみ会、どちらのほうで抽選が当たるかということになりますと、パターンA、パターンBということで図示したとおりの構成になるということで、資料では記載したところでございます。

それから、3番目になります。議会だより編集委員会委員についてでございます。

委員の取り扱いについては、各会派からお一人ずつ選出するという事となっております。今回、会派解散に伴いまして、委員の数が1名減となりますけれども、申し合わせ事項に規定しております6人以上という委員の委員数は満たしている状況となっております。

それで、3ページになりますけれども、委員の選出についてでございますが、申し合わせでは会

派に属さない議員におきましては、その中から1名を選出することとなっております。今回、小田原議員が会派に属さない議員となりますことから、会派に属さない議員ということで、その中で既に井上議員が選出しておりますけれども、新たに委員を選出し直す必要があるのかなのかということで、取り扱いを御確認いただければということで資料を調製したものでございます。

また、会派の場合につきましては、その後に括弧書きで記載しているとおりでございますので、御参照いただければと思います。

それから、4番目でございます。会派室の取り扱いについてでございますけれども、会派室の使用基準によりまして、会派に所属しない議員につきましては予備室を使用するという規定となっておりますけれども、任期等の関係で残り6カ月ということになっておりますので、小田原議員につきましては、そのまま旧薩摩爽風会の会派室を使用することでよいかどうか、その部分を御確認いただければということで資料を調製したところでございます。

説明は以上でございます。よろしくお願ひします。

○委員長（大田黒 博） それでは、項目が複数ありますので、項目ごとに確認をしていきます。

まず、会派異動の内容について質疑、意見はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博） 意見はないと認めます。

それでは、会派異動の内容については説明のとおりですので、御了承願ひします。

次に、2番目の議会運営委員会委員については、申し合わせ事項に基づいて最下位の順位が同数となっている新創会とむつみ会で抽選を行い、委員の配分を決定することとしたいと思ひますが、そのように進めることで御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博） 御異議ありませんので、そのように進めます。

それでは、抽選の準備をお願いします。

それでは、新創会とむつみ会で抽選を行います。新創会の代表の方は前に出てきてください。

なお、当たりくじには丸印をつけてあります。

[抽選]

○委員長（大田黒 博） それでは、新創会が当

たりくじを引きました。したがって、新創会から委員を選出することとなりますので、御了承願います。

次に、3番目の議会だより編集委員会について質疑、意見はありませんか。

○委員（川添公貴）私も辞任届は出してあるんだらうと思うんです。出せということだったので、3月31日に出してるんですが。

○議事調査課長（道場益男）書記のほうからもそういう話があるということは賜っておりましたけれども、本件につきましては、次回の議会運営委員会で御協議いただくということで考えておまして、今日は議題として上げてございませんでした。次回、御協議方よろしくお願います。

以上です。

○委員（川添公貴）4月1日スタートやったんで、交替ということで辞任をして。で、うちは福田さんを委員として指定をしたんですけど、それじゃまずいわけ。

○議事調査課長（道場益男）本件につきましては、担当書記のほうと川添委員と何回かやりとりがあったという話は賜っておりますけれども、議会だより編集委員会の構成につきましては、この申し合わせ事項に抜粋で書いてございますとおり、議会運営委員会の推薦により議長が指名した議員とするということでございます。

内々では、薩摩自民の会から福田議員を推薦するという話はあったということは聞いておりますけれども、前回、議会だより編集委員会で6名の定数がそれでは——今回の議運で辞任届が了承され、また新たな委員を選ぶということになった場合に、5月9日に議会だより編集委員会がございましたけれども、どうしてもその際、6名の定員数が——満たせないということでございましたので、本日まで辞任の届けは保留されていた、取り扱いを次回以降に送らせていただいたということで事務局では考えているところでございました。

以上です。

○委員長（大田黒 博）それでは、会派に所属しない議員の中から選出している議会だより編集委員会委員については、既に井上議員が選出されていることから、新たに選出しないという取り扱いにしたいと思いますが、そのように取り扱うことで御異議ありませんか。いいですか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博）御異議ありませんので、そのように取り扱うこととします。

次に、4番目の会派室の取り扱いについて質疑、意見はあり……。

○委員（川添公貴）きょう、決めてもらうんですか。次の議運で決めるんですか。いや、ここを読めば編集委員の構成委員、議会運営委員会の推薦により議長が指名してるんですが。

○議事調査課長（道場益男）薩摩自民の会の議会だより編集委員の件につきましては、次回の9日前議運で御協議いただければ、ありがたいと思います。その間、議会だより編集委員会の開催はございませんので、委員の交代は十分間に合うのではないかとというふうに事務局では考えております。よろしくお願います。

○委員（川添公貴）了解。

○委員長（大田黒 博）次に、4番目の会派室の取り扱いについて質疑、意見はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博）質疑、意見はないと認めます。

それでは、会派室においては説明のとおりということで御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博）御異議がありませんので、そのように取り扱うこととします。

以上で、会派異動に伴う議会運営委員会等の選任手続きについてを終わります。

ここで協議会に切りかえます。

~~~~~

午前10時33分休憩

~~~~~

午前10時52分開議

~~~~~

○委員長（大田黒 博）ここで本会議に戻します。

△閉 会

○委員長（大田黒 博）以上で、議会運営委員会を閉会したいと思います。御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（大田黒 博）御異議ありませんので、以上で、議会運営委員会を閉会します。御苦勞さまでした。ありがとうございました。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会議会運営委員会
委員長 大田 黒 博